



先生、見て見て！！



外で一晩中凍らせておいた氷に触れて遊びました。
普段はなかなかない氷の大きさや分厚さ、形を見た子どもたちは「なにこれ？」と、じっくりと触っていました。よく見てみることで氷の模様や形から「これは、おせんべい」「これはピザ！」などと、イメージしたことを言葉で表現し、遊ぶ姿がありました。

覗いてみると...

氷を覗いてみると、友達や保育者の表情がぼんやりと見えて、くすっと面白そうにする姿もありました。



先生、白いね！



時間が経つと...
ちいさくなる！！



とけてるじゃん！

見て、お絵かきできたよ★



とけてる！！



何回も触ったよ

(氷で冷たくなった)
手を触って！！



氷でお絵描き

(落としても)割れない!



氷食べたいな...!

氷を触ったよ!

「いっぱい触ってみたい、見てみたい」

(丸い氷で)
見てお化粧してる!



ツルツルだから
割れないんじゃない?



ツルツルしてるね~

タライから大きい氷が出てきたことに
大興奮の子どもたちは、手のひらいっぱい
に氷を撫でたり指先で触れたりして、感触を
味わっていました。



大きな氷、触ってみよう

なかなか割れない...
氷ってなんで
割れないんだろう?



割れたらどんな音かな?

